



平成 30 年度 佐野小学校区 第 1 回地域コミュニティ連絡会のまとめ



作成：三島市役所 地域協働・安全課 きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

7月12日（木）に開催された「平成30年度佐野小学校区第1回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日の発言や意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

■開催概要■

| | | | |
|---------------|---|--|---|
| 日 時 | 平成 30 年 7 月 12 日（木）19:00～20:45 | | |
| 会 場 | 北上文化プラザ | | |
| 参加団体 (27名) | 佐野自治会 見晴台自治会 伊豆佐野保育園 公立保育園父母の会 佐野小学校 佐野小学校 PTA | 北上中学校 スクールガード 佐野小学校支援地域本部 環境美化推進委員会 体育振興会 消防団第5分団 | 地域安全推進員 保健委員会 民生委員・児童委員 北上地区地域包括支援センター 三島市社会福祉協議会 見晴台子供会 |

■次第■

開会・市長あいさつ

- 1 「コミュニティ連絡会について」
- 2 「地域の情報を共有しよう」
- 3 「地域でできることを考えよう」
- 4 「アンケート記入」



「地域の情報を共有しよう」のまとめ

各団体間の情報やお願いしたいことなどを共有しました。

■主な情報交換の内容

| 団体 | 情報の概要 |
|--------------|---|
| 三島市社会福祉協議会 | ○社協では居場所づくりを支援しています。 ○市民後見人の講座を開いて紹介と育成をしています。参加してください。 |
| 北上地域包括支援センター | ○北上文化プラザで月に1回、認知症カフェを開催しています。 ○普段は高齢者の相談も受け付けているので、何かあれば相談してください。 |
| 消防団第5分団 | ○消防団員が不足しています。見晴台からも団員を出してください。 |
| 地域安全推進員 | ○個人的にボランティアへの依頼が増えています。何かあれば相談ください。 |
| 環境美化推進委員会 | ○佐野見晴台の夏祭りが近づいています。夏祭りに来てください。 |
| 見晴台子供会 | ○夏祭りを盛り上げようと自治会と協力しています。ご参加ください。 ○子ども会加入者が減少しています。ご協力ください。 |
| 見晴台自治会 | ○佐野見晴台には3,000人程が住んでおり、約200人の役員みんなが協力して、どんど焼き、夏祭り、敬老大会に取り組んでいます。よい町内であるので、早く若い世代に受け継いでいきたいと思っています。 |
| 佐野小学校 | ○地域の皆様には読み聞かせやスクールガードのお手伝いをいただいています。もう少しボランティアの参加人数が増えるといいなと思っています。 ○スケジュール表の小学校の予定の中で、興味があるものがありましたら、様子を見に来てください。 |
| 北上中学校 | ○10月にゆうゆうホールで合唱の発表があります。子ども達は頑張っている所以、見に来てください。 ○11月22日に初めてのバザーをやります。来てください。 ○佐野地区では中学生の活躍の場を用意いただき、感謝しています。佐野小の防災キャンプに参加したり、防災訓練や夏祭りで役割をいただき、地域とのいい関係があります。 ○6月11日に“命を考える日”を、人権教育の視点から初めて設けました。お互いのことを考えるようになってほしいです。来年も取り組みたいです。 ○午前中は講話、午後は引き取り訓練を行いました。発災時に「中学生は地域の力になる」と言われていますが、中学生は学校に留め置くことになっているため、各家庭の意向を調べたところ、集団下校を望む声が多い状況でした。 |
| 伊豆佐野保育園 | ○芋のつるさしや芋掘りをさせてもらっています。毎週木曜日に園庭開放をしているので、地域の小さなお子様のいる家庭へお声かけをお願いします。 ○JA 佐野支店の野菜市で年長児がダンス等をやる予定です。来てください。 |
| 体育振興会 | ○スポーツで健康づくりやきずなづくりに取り組んでいます。毎週木曜に佐野小でトリム教室、10/7に校区祭、11/7に遠足をします。ご参加ください。 |
| 佐野小学校 PTA | ○児童数は減っていますが、PTAの行事数を減らさないように取り組んでいます。 |

「地域でできることを考えよう！」のまとめ

今回の連絡会のテーマである「居場所づくり（高齢者と子どもの交流等）」と「地域で子どもを育てる」のうち、各参加者が希望するテーマを1つ選択し、各テーマに分かれて意見交換しました。

| | |
|--|----------------------------|
| | 居場所づくり(高齢者と子どもの交流等) |
| | 地域で子どもを育てる |

意見交換の結果の概要は次ページ以降に掲載しています。



■グループ別意見交換のまとめ

グループA

居場所づくり(高齢者と子どもの交流等)

校区内での活動状況

活動の拡大・新たな取り組み

現状・背景

●集会所で活動している

- ・毎週水曜日 9:30~15:00
- ・30~50名が参加
- ・散歩・輪なげ
- ・場所：見晴台集会所

●県営光ヶ丘団地では、1部屋を開放している

- ・県営住宅の居室を開放
- ・何もしないけど開放している

●居場所になる場所はある

- ・見晴台には場所はある
- ・居場所づくりの場所はある

課題・問題点

■老人会の会長のなり手がいない

■地域の中心に場所があると良い

- ・光ヶ丘は下の方で集まる(山の下の方)
- ・光ヶ丘で集う場所を必要としている

■世話をする人がいる事が必要

■参加したいと思わせる事が必要

■健常者以外の方の参加を増やしてい

く方法は？

- ・自分の足で参加できない人がいる

取り組んでみたいこと

○集会の後に居場所をつくる

- ・集会の後にお茶会をする(青空)
- ・お茶を飲むに止まらないでプラスアルファを作る

○中学生に協力してもらう

- ・居場所づくりに中学生を活用してはどうか
- ・中学生はスポーツ大会を勝ち進むと町内行事と重なり参加が難しい
- ・中学生の行事を踏まえた計画を立てる

校区内での活動状況

●体育振興会

- ・トリム教室、遠足、校区祭

●自治会

- ・しゃぎり
- ・子ども達（保育園、小中学校）と共に野菜（さつまいも）作りをしている

●保育園

- ・地域の農家さんのご協力の下、芋のつるさし、芋掘り体験
- ・小学校との交流、グループホームとの交流
- ・農業体験。（さつまいも、米づくり…）

●子ども会の行事

- ・年5回廃品回収、ラジオ体操、ディズニーランド旅行、クリスマス会
- ・お祝い会（未就学児）、見田神社おまつり
→子どもみこし、6年生を送る会など
- ・子ども会による通年の古紙回収
- ・古紙回収では、子どもと保護者だけでは手が足りなくなっている。やはり自治会を含めボランティアもお願いしたい
- ・2カ月に一度廃品回収（古紙）を保護者、子どもと一緒にやっている。各家庭の前に置いてある物を車で回り2カ所の場所に集め、子ども達が仕分けをしている。

●見晴台体験農園

- ・農業体験を佐野農園で参加させて頂いている。自治会の協力があり楽しんでいる
- ・見晴台体験農園での年間を通した野菜の苗の植え付けから収穫まで子ども達や親御さんに体験してもらう

●見晴台自治会

- ・中学生のボランティア活動。有用感を育てる
- ・夏まつり（中学生ボランティア60人）、防災訓練
- ・通学路（農道）の草刈を年2回行っている

●PTA

- ・防災キャンプ

●子ども食堂

- ・一日二食の子どもについて課題だ

活動の拡大・新たな取り組み

○中学生ボランティアの進化

- ・中学生が自治会に対して、役割分担から運営参加へ
- ・中学生ボランティアにさらに活躍してもらう
- ・中学ボランティアの役割分担
→話し合いにも参加させてほしい！
- ・中学生の部活も減ったので、協力できる

○草刈り中の看板掲出

- ・草刈りの時に「通行注意」の看板がほしい

○市の古紙回収への子ども会の参加

- ・市の古紙回収に子ども会も参加させる
- ・子ども会を中心として活動にしたい（古紙回収）

○体育振興会への協力

- ・行事に対する地域の協力